

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
18	6/7	<p>【小学生のランドセル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生の通学カバンを高価なランドセルだけでなく、良心的な価格、軽量・長持ちの通学バッグなど多様化したい。 	学務課	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 市立小学校の通学カバンについては、52校中1校で学校の指定カバンがありますが、他の51校については、自由に選択していただいています。 大多数の新入学生がランドセルを選択していることから、他のカバンが選択肢として思い浮かばない、或いは他のカバンを選択しづらいとお考えの御家庭もあるのではないかと考えますが、これまで、ランドセル以外のカバンも通学カバンの選択肢となっています。 今後とも、デザインや重さ、機能性、耐久性、価格などを考慮して、ランドセルやリュックサックなどの選択肢の中から、通学カバンを選択していただきたいと考えています。
19	6/13	<p>【公認マラソン大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月の美瑛富良野の観光シーズンに連動した思い切ったコースレイアウトの公認マラソン大会の実施。 	スポーツ課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> 旭川ハーフマラソンは、日本陸連公認のコースで開催しており、旭橋や常磐公園、陸上自衛隊旭川駐屯地など、旭川の名所を巡るコース設定となっています。 開催日は例年9月最終日曜日としており、6月は大会主管団体の道北陸協が別大会(美瑛ヘルシーマラソン)の運営を行っているほか、別の月も他の主要大会と重複しないよう調整が必要なことから、日程変更については慎重な検討が必要です。 現在、主要団体である道北陸協、スポーツ協会、市の3者でコースの魅力向上について継続的に協議しており、より魅力的なコースレイアウトへの見直しについても検討を重ねています。 なお、今年度のコースについては、コロナ対策のため河川敷をメインとしたコース設定としています。
20	6/15	<p>【フードロスとフードバンク】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナに感染し、たくさんの食品の提供を受けたが、食べられないものは札幌市のフードバンクに送った。 旭川市でも取り組んではどうか。 	廃棄物政策課	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 本市では、現在、食品ロス削減にかかる計画づくりを進めており、令和5年3月に策定及び公表する予定です。この計画の中では、未利用食品の有効活用や、フードバンク活動団体などとの連携についても取り組んでいくこととしています。 こうしたことも踏まえ、現在、市内のフードバンク活動を行っている団体とも協議しながら、市民の皆様に向けた活動の周知や啓発の方法などについて検討しており、いただいたアイデアも参考に、今年度より実施可能な取組から順次進めます。 なお、本市のホームページ内にある「旭川市食品ロス削減ポータルサイト」において、市内のフードバンク活動団体を紹介しておりますので御活用ください。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
21	6/20	【犬が泳げるドッグラン】 ・犬が泳げるドッグランがあると良い。	公園みどり課	検討中	・現在、河川敷2箇所ドッグランの試験運用を実施しております。その中で利用者からのアンケート調査や課題の抽出を行っており、その結果をもとにドッグラン施設の本設置に向けて検討を進めています。 ・犬が泳げるドッグランにつきましては、試験運用で得られた課題や利用者からのニーズ、さらには他都市の状況も踏まえて、設置の可否について検討します。
		【名所を巡るマラソンについて】	スポーツ課	参考受領	・旭川ハーフマラソンは、日本陸連公認のコースで開催しており、旭橋や常盤公園、陸上自衛隊旭川駐屯地など、旭川の名所を巡るコース設定となっています。 ・現在、主要団体である道北陸協、スポーツ協会、市の3者でコースの魅力向上について継続的に協議しており、より魅力的なコースレイアウトへの見直しについても検討を重ねています。 なお、今年度のコースについては、コロナ対策のため河川敷をメインとしたコース設定としています。
		【バリアフリーキャンプ場】 ・障害児なども参加できるバリアフリーキャンプ場をボランティアを活用するなどして、定期開催してほしい。	子育て支援課 障害福祉課	参考受領 参考受領	・子育て支援部が所管するキャンプ場(春日少年の家)については、現状バリアフリー化した設備は一切なく、予算上の都合から現在、改修等を行う予定もありません。 ・実施にあたっては、現状では感染症対策等の経費が必要なほか、新型コロナウイルス感染症の重症化が懸念されることから、障害児に関する集合形式でのイベントは中止されています。障害児・その保護者が安心してイベントに参加できる状況となるまでは実施が困難であると考えます。
22	6/20	【第3子出産祝いに融雪槽プレゼント】 ・第3子のお祝いにお融雪槽をプレゼントしてほしい。	建築総務課 子育て支援課	参考受領	・市が贈る出産のお祝いは、子育て世帯のニーズに応じたものを広く提供することが理想であり、個人資産となる祝い品はなじまないと考えます。 また、住宅事情によって融雪槽の設置に制約が生じるため、融雪槽を設置できない又は希望しない世帯には代替品の贈呈が必要になることや、1世帯当たりの金額が非常に高額となり、多くの財源を必要とすることから、他の子育て支援施策(こども医療費無償化や年齢拡大、子育て相談窓口の拡充、ひとり親家庭への支援など)との優先度などを考慮すると、現状では困難であると考えます。
23	6/30	【廃校の体育館を利用したスケートボードパーク建設について】	スポーツ課	検討中	・パーク建設の参考とするため、札幌市のスケートパークの視察を行いました。また、旭川市内で民営屋内パークを持つ企業とも意見交換を行い、パーク建設に関して検討を継続しています。 ・今後は、市内スケートボード関係者にも協力を仰ぎ、候補地や設備内容、設置費用の検討を行います。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
24	6/13	【算数嫌いの子ども向け教室】 ・算数に特化した少人数制の教室をつくり手厚い指導を。	教育指導課	参考受領	<p>・公立小・中学校に配置される教職員の数は、国の基準により定められていますが、算数の授業を複数の教員で担当することを前提としたものではないため、いただいたアイデアを実施するためには、旭川市独自で相当数の教員の任用および、任用に必要な予算を確保する必要があり、現状では、実現は困難であると判断します。</p> <p>・北海道教育委員会による教職員の定数加配を受け、一部の学年とはなりますが、算数の授業において、学年や学級を習熟度別に複数のグループに分け、少人数編制での指導を行っている学校もあります。</p> <p>今後も、北海道教育委員会の事業等を活用しながら、子どもの学習状況に応じて、きめ細かく、楽しく分かる授業が行われるよう、各学校への指導助言に努めていきます。</p>
25	6/13	【景観について】 ・桜並木をつくるなど、インスタ映えするスポットを増やしてほしい。	経済交流課	実施済	<p>・令和4年度の旭山公園夜桜まつりにおいては、1本の桜にライトを集中させ、インスタ映えスポットを作ることで多くの来場者が写真を撮っていました。今後も関係団体と連携し、皆様が楽しめる夜桜イベントとなるよう取り組みます。</p>
			公園みどり課	実施済	<p>・旭川市内の桜の現状は、旭山公園に3,500本、神楽岡公園に500本、花咲スポーツ公園に500本、忠和公園に500本、春光台公園に500本、常磐公園に200本とまとめて植栽されている公園が6箇所あります。また、堤防沿いに約100～300本の桜が連続して植栽されている桜つつみが、金星橋、両神橋、秋月橋、近文大橋、永山新川、忠別川、ウツベツ川と7箇所あります。中でも旭山公園の夜桜まつりでは、ライトアップされた桜がインスタ映えする景観となっています。</p> <p>・令和4年度につきましては、北彩都ガーデンから宮前公園にかけて100本の桜の植樹を予定しています。</p>
			観光課	参考受領	<p>・これまでも市内における桜の名所についてPRを行ってきましたが、今後も引き続き春の重要な観光資源の一つとして紹介していくとともに、桜だけでなく、本市が草花やガーデンでも他市に引けを取らない街となるよう、観光スポットづくりの観点から関連部局に働き掛けていきます。また、新たな観光スポットが誕生した折には、積極的な周知に取り組んでいきます。</p>

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
26	6/20	<p>【小学生に手話を教える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食での黙食で、おしゃべりができないのであれば、生徒に簡単な手話を覚えてもらいたい。 	障害福祉課	検討中	<p>(1) 手話ミニ講座の動画配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が手話に親しむことができるよう、手話による簡単な挨拶や会話を収録した動画(5~10分程度)を製作し、市ホームページに掲載するとともに、市内全小学校等に周知することを検討します。 <p>(2) 手話出前講座の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在実施している手話の普及を目的とした「手話出前講座」の小学校での周知を図り、利用を促進します。 出前講座では、市内の概ね5人以上の団体(小中学校、高等学校、一般企業、町内会等)を対象に講師を派遣し、手話による簡単な挨拶、聴覚障がい者からの講話などを行っています。 ・小学校の全クラスの担任向けに「手話出前講座」を実施し、各クラスにおいて担任から簡単な手話を紹介する手法を検討し、実施の可否等について教育委員会と協議します。
			教育指導課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校の教育課程の基準である学習指導要領において、総合的な学習の時間については、各学校が学習内容を定めることとなっています。そのため、学校の判断により、福祉に関する学習テーマを設定し、その学習の一環として手話の学習を行うことは可能です。いただいた御意見は総合的な学習の時間の充実に向けた、各学校への指導助言の参考といたします。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
27	6/20	<p>【買物公園の電動バイク導入について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物公園への導入は反対、歩行者専用を活かしてほしい。 ・緑橋通りや昭和通り、常磐公園、大型商業施設などにレンタル場を設置。 	経済交流課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・平和通買物公園は、様々なイベントの開催場所や人々の憩いの空間となっている一方で、市内中心部の空洞化や通行量が減少していることから、多くの方に訪れていただくための方法を検討する必要があり、電動バイクを始めとする電動モビリティの導入も一つの検討材料であると考えています。 ・平和通買物公園の在り方については、市民や関係各所の御意見等をお聞きしながら、より市民に愛される魅力的な空間とするための方策を検討します。
			地域振興課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度または6年度を目途に、買物公園を含む中心市街地での電動キックボード等の通行・運用に係る社会実験実施に向けた取組を推進しています。 ・買物公園を電動キックボード等が走行できるとした場合の課題・対応策を整理し、どのような手法であれば適当な実施が可能か、併せて、中心市街地での移動を容易にし、乗ることそのものが目的ともなるようなシェアリング（まちなかの複数箇所に電動キックボードの乗降場を設置）の実施の可能性を検討しています。 ・令和4年に実施する市民アンケートの結果や更なる市民意見等を踏まえ、買物公園は歩行者専用道路として活用してほしいとの意見も尊重しながら、令和5年度以降の取組につなげていきます。
			観光課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・旭川観光物産情報センターにおいて、電動アシスト機能付き自転車やファットバイク等、様々なニーズに対応した観光レンタサイクルを実施しており、旭川駅南から出発し忠別川や石狩川沿いにサイクリングを楽しめる仕組みが構築されています。また、中心市街地において「アサヒカワライド」（6条通8丁目）などの民間事業者でもレンタサイクルのサービスが実施されていることから、事業者の紹介も含め観光コンテンツの一つとして周知・宣伝に取り組んでいます。 ・河川敷を走れるようにレンタル箇所を設置するなど、観光レンタサイクルに関する取組については、観光客のニーズも勘案しながら引き続き検討していきます。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
28	7/1	【音楽大行進、冬まつり、パーサーロペットジャパンの歩み展開催】 ・過去の貴重な写真や資料を展示する歩み展を開催してほしい。	文化振興課	実施済	・令和4年6月4～12日にイオンモール旭川駅前音楽大行進の写真パネル展を開催しました。今後の実施については、音楽大行進実行委員会と協議、検討します。展示場所については常磐館(旭川文学資料館)のほか、市民ギャラリーなども検討します。
			スポーツ課	実施済	・パーサーロペットジャパンにつきましては、第41回大会(令和2年度)において、コロナ禍に伴う大会中止の代替イベントとして、「パーサーロペットジャパンの歩み展」を市内商業施設で開催し、関係物品の展示・紹介などを行いました。今後も長きに渡る本大会の歴史や魅力をより多くの市民に伝えていくため、展示イベントを検討します。
			観光課	参考受領	・旭川冬まつりの過去の歴史、大雪像やポスター等については、公式ホームページに専用のページを設けており、市内外へ広く情報発信を行っています。今後もより多くの方の目に留まるよう、引き続きホームページやSNSアカウントなどを通じ、オンラインでの情報発信に取り組みます。
29	6/13	【空き教室の有効活用】 ・学校の空き教室を、地域教室や公民館のように日中自由に使えないか。	学校施設課	参考受領	・学校施設は学校教育を目的に設置されているため、児童生徒が授業に専念できる環境が損なわれないようにする必要があります。また、安全上の問題からも、常時市民が自由に入出入りして活用していただくことは難しいですが、目的や利用期間によっては使用を許可できる場合もありますので、学校に御確認ください。
30	6/16	【移動図書館の福祉施設への巡回について】 ・福祉施設へ2週間に一度程度、移動図書館に来てほしい。	中央図書館	参考受領	・旭川市図書館自動車文庫運営基準には巡回場所(以下「ステーション」という。)は、中央図書館から半径2キロメートル、地区図書館から半径1.5キロメートル、分室から半径1キロメートル以遠に設置すると定められていることから、この条件に該当しない場合はステーションを設置できませんが、代替案として次のサービスを御利用ください。 (1) 近隣ステーション 近隣(神居1条18丁目)に設置されているステーションを御利用ください。 (2) 図書宅配サービス 自力で来館できない方に対し、宅配サービスに登録することにより本をお届けしています。 (3) 団体貸出 団体登録(5人以上の団体)により、貸出期限2か月で150冊までの借入ができます。福祉施設を団体登録することにより、来館せずに本を読むことができます。 ・詳しくは旭川市図書館のホームページに掲載しています。御希望の場合は中央図書館まで御連絡ください。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
31	6/16	【まちなか保健室】 ・女子中高生の抱える様々な問題に寄り添い、関係機関と連携してサポートする居場所「まちなか保健室」の開設。	子ども総合相談センター	参考受領	・中高生世代の女性が立ち寄れる場所の開設について、深刻な状況にある方に対しては、来所が極力目立たない配慮が必要であり、一方で、気軽な立ち寄り場所を求める方に対しては、来所に抵抗のない開放的な場所として認知される必要があるため御提案内容に沿って実施することは難しいと考えます。 ・御提案にもあります個々の課題については、引き続き解決に向けて取り組み、各部局の既存の取組についても充実を図り、効果を高めていきます。
32	6/17	【あさっぴーの弟分「へたっぴー」をつくってほしい】	観光課	参考受領	・新たなキャラクターの作成については、導入や管理・運営面のコスト等の課題があり難しいと考えます。 ・あさっぴーとゆっきりんについては、キャラクターデザインや着ぐるみの使用等を通じて旭川市民に親しまれているほか、市外のゆるキャラファンの獲得など本市のシンボルキャラクターとしてのプロモーションに活用されていることから、今後も引き続き現状の2体を中心としたプロモーションに取り組みます。
33	6/21	【アートホテル側の緑道でも冬のイルミネーションを実施】 ・冬のイルミネーションはトーヨーホテル側の緑道で実施されているが、アートホテル側でも行ってほしい。	都市計画課	参考受領	・街あかりイルミネーション事業は市内の団体・企業等で構成する「街あかり実行委員会」が主体となり、旭川市からの負担金及び市民・企業からの寄付金・協賛金を財源に、市民や観光客が多く集まる中心市街地の一部で実施しています。 ・御提案のとおり7条緑道から常磐公園までイルミネーションを増設することで、中心部の賑わいが広がり、更なる活性化に繋がるものと期待されますが、増設に係る材料費など新たな経費が必要となることや、「旭川街あかり計画」を策定し一定の範囲を決めてイルミネーションを設置していることから、現段階において常磐公園まで結ぶことは難しい状況です。そのため、今シーズンはこれまで7条緑道に3基設置されておりましたドームイルミネーションの一部を6丁目側に設置するなど、限られた財源の中で工夫しながら検討を進めてまいります。今後も多くの市民や観光客の皆様にお楽しみいただけるイルミネーションとなるよう、事業を実施します。
34	7/4	【大雪アリーナ等を活用したフリーマーケットの開催】	廃棄物政策課	参考受領	・フリーマーケットについては、中古品のリユースなど2R(ごみの発生抑制・再使用)の促進にもつながる啓発事業と捉えています。 一方で、フリーマーケットは営利を伴うイベントであることや、運営に当たり出品物の内容や出品目的のチェックのほか、取引に関するトラブルの防止や対応に専門的なノウハウを要することなど、実施に当たっては、インターネットによる取引やリサイクルショップ等において既に広く行われています。 ・以上のことから、今のところ大規模なフリーマーケットの実施予定はありませんが、現在、環境部廃棄物政策課では、ごみの減量に関する2Rの意識を幼少期から醸成するため、家庭で不用となったおもちゃや絵本を必要の方に無料で引き渡す体験型イベント「おもちゃと絵本の交換会」を毎年実施しています。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
35	7/8	【廃校舎を避難所として活用する方法について】 ・廃校舎を避難所，福祉的な仕事場，暮らしの場として活用し，地域創生のプラットフォームとする。	防災課	参考受領	・避難所については，市内の小中学校等を一般の指定避難所として指定しており，この中に旧旭川第2小学校等の廃校舎も含まれています。また，災害時等において特に支援や配慮を要する障害者や高齢者等の避難所については，生活支援・心のケア・相談等を行う上で専門的な知識を有する方の支援が必要となることから，市内の小中学校の保健室や高齢者施設，障害者施設等を「福祉避難所」として確保しているところです。今後も引き続き，福祉避難所の整備に努めます。
			障害福祉課	参考受領	・障がい者が働ける事業を協創するインキュベーションオフィスなどについて，障害のある方の就労相談等を委託事業として実施しています。
			スポーツ課	参考受領	・御提案にあります『旅リハ施設』という形で実施するためには，関係部局との調整や，管理者の設置や施設の改修・維持等に係る費用面が特に課題となると思われます。 ・『スポーツ合宿の受入，パラスポーツに取り組む機会の充実』のためには，新たな施設の整備以外にも，既存の施設等を活かした効果的な方法がないか検討することが必要と思われます。(例えば，市内の宿泊施設～スポーツ施設間の移動に対する補助や，パラスポーツ用具に関する補助等) ・御提案者をはじめ，市内パラスポーツ関係団体等とは，引き続き連携・情報交換を行いながら，パラスポーツ環境の充実について検討します。
			観光課	参考受領	・障がいのある方でも観光を楽しんでもらえるよう，現在，旭川観光コンベンション協会とカムイ大雪バリアフリーセンターが連携し，バリアフリー観光案内の取組を実施しているところですが，「旅リハ」については今後も研究しながら，より多くの方に本市での観光を楽しんでもらう仕組みづくりに取り組めます。
			産業振興課	実施済	・現在，旭川産業創造プラザにインキュベーションマネージャーが3名おり，障がいの有無や年齢等を問わず，幅広く創業支援を行っており，本件においても，創業予定者の相談対応が可能です。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
36	7/11	【小中学校におけるいじめ防止と道徳教育について】 ・いじめ防止、道徳教育の専任教官の配置。	教育指導課	参考受領	<p>・小・中学校における各教科等の教育課程の基準である学習指導要領においては、道徳科の授業について、学級担任の教師が行うことを原則とする旨が規定されています。また、道徳教育については、道徳科を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、道徳科はもとより、各教科等のそれぞれの特質に応じて、児童生徒の発達段階を考慮して、適切な指導を行うことと規定されています。</p> <p>・いじめ防止に係る教育についても、道徳教育を中心として取り扱うこととなることから、専任の担当教官のみで行うことは、学習指導要領の規定上、実現は難しいものと考えています。</p> <p>・いじめ防止に係る教育も道徳教育のいずれも、本市にとって重要な教育課題の一つであることから、今後も、教育委員会が毎年開催している道徳研修会を継続開催し、教員の指導力の向上に努めるなど、道徳教育等の充実に向け取り組めます。</p>
37	6/17	【信号機の設置】 ・春光小学校近くの通りに信号機を設置してほしい。 【道路に花を】 ・道路脇に花を植えて和やかにしてみても。	交通防犯課	参考受領	<p>・信号機の設置等については、地域を管轄する警察署による現地の調査結果に基づき、旭川方面公安委員会が決定しています。このため、お寄せいただきました御意見については、末広地域を管轄している旭川中央警察署にお伝えさせていただきます。</p>
			公園みどり課	参考受領	<p>・頂いた御意見については今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
38	7/4	【防災用品を展示・販売・体験出来るイベントの実施】	防災課	参考受領	<p>・本市では、防災週間(8月30日から9月5日)に合わせ市民参加型の防災訓練を実施しており、災害を想定した避難訓練やダンボールベッドの組立体験を含めた避難所開設訓練等、関係機関の協力による災害パネルや災害対応車両等の展示、市職員による防災講話や備蓄品の展示を行うなど、防災知識の普及啓発と防災意識の高揚を図っているところです。</p> <p>・今後は、御提案いただきました内容を踏まえ、本市と防災協定を締結する事業者への協力を求めるなどして、防災用品の展示・体験等を含めた防災訓練の内容の充実を図るとともに、他部局が主催するイベントへの参加等により、防災用品が市民にとってわかりやすく、より身近なものと感じていただけるよう努めます。</p>

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
39	8/15	【ゼロカーボンに向けた取組について】 ・雪を貯蔵し、冷房の冷熱源として利用する。 ・住宅メーカー、高専等と協力し、発電機で発電した電気を家庭で利用する。 ・小中学生を対象とした「自転車発電大会の開催」 ・新庁舎敷地内にソーラーパネル等、ゼロカーボンに向けた施設設置。	環境総務課	検討中	・御提案いただきました雪氷冷熱エネルギーについては、旭川市科学館「サイバル」において除雪した雪を夏期の冷房エネルギーに利用しているところ。引き続き先進事例の情報収集に努め、建築分野のみならず、農業その他の分野での展開も視野に研究していきます。 ・また、本市で実施している太陽光発電や蓄電池等の再生可能エネルギー関連設備に対する補助や情報発信等を通じ、市民の意識向上を図り2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を進めます。
			雪対策課	参考受領	・雪氷冷熱エネルギーの幅広い産業での利活用に取り組むことができるよう、関係機関などとの連携に努めます。
40	7/14	【大人と子供が仲間になる地域コミュニティづくり】 ・いじめ等防止のため、子どもが親や教師以外の大人に相談でき、困った時に助けてくれる環境づくりをしてほしい。 ・子どもと大人が接点を持てる施設の設置。	教育指導課	参考受領	・地域コミュニティにおいて、大人と子どもが良好な関係を築き、地域全体で子どもを支える体制を構築することは、いじめのみならず、少年非行や児童虐待、ヤングケアラーなど、子どもを取り巻く様々な問題の早期発見を図り、健全育成に資するものと考えます。 ・しかしながら、本市の約22,000人の小中学校児童生徒が、月に一度、歩いて施設を訪問し、常駐をしている市民と関わりを持つことができるようにするためには、少なくとも、本市の26の中学校区ごとに1つずつ施設を設置し、それぞれの施設においては、土曜日、日曜日、祝日を含め、1日当たり30人程度の様々な年齢の子どもたちを受け入れる体制を整える必要があります。 また、小・中学生による施設への訪問を義務とする法的根拠もないことから、御提案の内容を実施することは、現状では難しいものと考えています。 ・本市としては、いじめの防止等に向けて、学校・家庭・地域がいじめ防止の基本理念を共有し、連携・協力して対応できるよう、「(仮称)いじめ防止条例」の制定に向けた取組とともに、子どもが、学校以外の様々な関係機関やスクールカウンセラー等の専門家に相談できるよう、相談窓口等の周知を行っているところであり、今後も、こうした取組を進めます。
			子育て支援課	参考受領	・本市では、いじめから子どもの命と尊厳を守り、子どもが安心して学校生活を送るため、学校や教育委員会のほか、関係機関、地域住民などと連携し、早急に対処することが必要であることから、市長部局にいじめ対策の専門部署の設置を予定しており、令和5年度からの業務開始に向けて検討を進めています。 ・この専門部署では、子どもや保護者からの相談のほか、関係機関や地域住民からの通報を受け付けるいじめ専門の相談窓口を設置し、いじめを受けた子どもに寄り添い、解決に向けた支援を行っていきたくと考えています。 ・また、地域全体でいじめの防止に取り組み、子どもが安心して学び、生活することができる環境を整備するため、市内の事業者や団体等に対し、子どもの見守り・声かけや、いじめ防止の周知啓発など、いじめ防止等の取組を行っていきたくと考えています。 ・御提案の内容については、こうした取組の趣旨に沿うものと考えていますが、実現に向けては、活動の中核を担う地域活動団体等の協力や、活動拠点の確保等が必要となることから、今後、地域活動団体との意見交換を行うなど、実施の可否について具体的に検討を進めます。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
40	7/14	<p>【大人と子供が仲間になる地域コミュニティづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ等防止のため、子どもが親や教師以外の大人に相談でき、困った時に助けてくれる環境づくりをしてほしい。 ・子どもと大人が接点を持てる施設の設置。 	市民活動課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・地域において、子どもたちの健全な育成を図ることは、地縁団体や住民による連携組織によって、「子どもの登下校時の見守り」や「居場所づくり」、「世代間交流会」などが実施されているなど、地域としても関心の高い分野の一つとなっています。 ・一方で、放課後の子どもが安心して過ごせる場を提供する「子どもの居場所づくり」などの取組は、現時点では全市的な広がりには至っておらず、開催頻度が月に数回という現状にあるほか、取組を進めるに当たっては、地域活動の担い手不足や固定化、役員の負担などが大きな課題であると認識しています。 ・御提案のとおり、住民が常駐して小中学生などを受け入れる場を全市的に提供することとなると、相当数の担い手を確保する必要があることから、地域活動を取り巻く実情を踏まえると、現時点での実施は困難であると判断します。 ・今後においては、引き続き市民とともに担い手不足などの課題解決に取り組みながら、子どもの健全な成長を育むことができる地域づくりに向けて、関係部局と連携、協議を継続します。
			地域まちづくり課		
			公民館事業課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館では、子どもたちの健全な育成のため、小中学生が放課後に集う居場所づくりや地域の高齢者と小学生が昔遊び等で交流する世代間交流事業等を実施しています。 ・しかしながら、これらの事業は常設的に実施しているものではなく、全市的な仕組みづくりを進めるには、各地域ごとの状況が様々に異なり、また、担い手の確保についても現時点では困難であると考えています。 ・公民館としましては、今後も子どもたちの健全な育成に向けた事業の実施に取り組むとともに、地域において親しまれる場を目指していきたいと考えています。